

# 釧路商工会議所報

第1379号  
釧路商工会議所  
釧路市大町1丁目1番1  
電話代表41-4141  
編集兼発行人 川村 修一  
印刷 釧路新聞社

## 事業計画の策定始まる

### 令和7年度 部会・委員会 で 審議

令和7年度事業計画の策定に向けた部会・副会長・委員長会議が7日(金)に行われた。現在は、当所を構成する8つの部会(5つの常設委員会)で事業計画原案の協議が進められており、3月末に開催される通常議員総会での承認を経て事業計画および予算が決定する。



7日に開催された会議であいさつする栗林会頭

当所は、地域総合経済団や発展を担う、商工業者や経営者や地域振興策、行政に対する政策提言活動など様々な事業を実施している。事業計画は地域課題や懸案事項の解決、地域の強みを活かした政策や施策などを行っていくうえでの指針となる。

骨子となる原案は、1月24日(金)の政策委員会、2月3日(月)の部会・副会長会議、7日(金)の部会・副会長・委員長・委員長会議で協議した。今後は8つの部会(商業、商工、理財、水産、工礦業、建設、運輸交通、観光サービス)と5つの常設委員会(総務財政、地域開発、中小企業、都市イメージ、環境・海・空の交通拠点)の機能的な連携、街中の賑わい創出、人手不足への対

## 一人で考えず相談を

### 事業承継セミナー 現状やポイントを解説



事業承継のポイントを解説する宮本氏

当所では「事業承継セミナー」を1月22日(水)午後1時30分より道東経済センタービルにて開催した。講師に、北海道事業承継の奥山亮兵上席調査役代

理を招き、事業承継の現状やポイントを解説した。はじめに宮本氏は、支援センターの概要や事業承継の現状について紹介し「事業承継は時間を要するため、いざという時にすぐ動く必要がある」と述べ、準備を進めたいとアドバイスした。

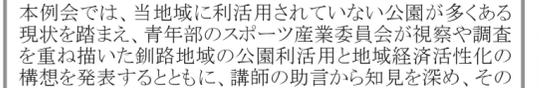
続いて奥山氏は、自身の経験をもとに承継のタイミングや後継者候補の検討などについて解説し「承継を進めたい企業は、承継の準備を進めたい」と述べ、事業承継に関する相談は、当所内に設置している支援センター・釧路サテライ

トにて無料・秘密厳守で随時受け付けており、専門家と連携した事業者のサポートを行っている。お問い合わせは経営相談課0154-414133まで。

### 北方領土問題に関心を

#### 北方領土返還 冬まつり会場で実施

北方領土返還要求の署名活動は、同支部の協力員をはじめ、釧路青年会議所や当所関係者が参加し、冬まつり会場を呼びかけ、冬まつり会場を呼び



署名活動を行う協力員

### 都内で釧路港をPR

#### ポर्टセミナー 240人が来場

当所や釧路市、釧路港協会などが主催する「釧路港ポर्टセミナー」を5日(水)東京都にて開催し、約240人が来場した。

はじめに、釧路市水産港務課の田中昌克次長が釧路港の概要や道内物流の現状を説明し「釧路港は国内外に定期航路があり、陸送時間短縮やコスト軽減、CO2削減に貢献できる」と述べた。

続いて、釧路港で内航船定期航路を運航する栗林商船の工藤英弘社長と川崎近海汽船内航定期船第一部の中越一郎社長、日本通運の竹本征志社長、支店長が各社のサービスと道内物流の現状を踏まえた釧路港利用の利点を紹介し、工藤氏は、陸上輸送に関する諸条件が悪化している中、釧路港を活用したモーダルシフトにはドライバーの拘束時間短縮や大量輸送、災害に強いなどのメリットがあると話した。

また中越氏は、道東道の開通による釧路港の利便性向上や生産地との地理的優位性などから、中継地点を用いて貨物を道東に集中させ循環させる必要があると述べた。

竹本氏は、物流課題への対応として複数の輸送手段をかけ、2日間で1112人の署名が集まった。集められた署名は、千島嶼舞島島民連合会が取りまとめ、国交省に提出される。

「涼しい釧路産業化プロジェクト」を軌道に乗せることも力を注いでいく。

「小規模事業者の皆さまへ マル経資金のご案内」 マル経資金とは、小規模事業者の経営改善に必要な資金を日本政策金融公庫が無担保・無保証人・低金利で融資する制度です。融資には商工会議所の実施する経営指導と推薦を受ける必要があります。融資限度額は2000万円(3日現在利率1.75%)で、返済期間(カッコ内)は据置期間は運転資金7年以内(1年以内)、設備資金10年以内(2年以内)です。詳しい融資条件やご相談

第45回 釧路自衛隊ミュージックフェス 日時 3月22日(土)17:00~19:00 ※開場16:00 場所 コーチャンフォー釧路文化ホール 出演 釧路自衛隊知床流日本太鼓保存会 陸上自衛隊帯広駐屯地第5音楽隊 Special Guest 釧路明輝高等学校 吹奏楽部 入場無料 入場券 取り扱い場所 小・コーチャンフォー釧路文化ホール・コーチャンフォー春採店・フィッシャーマンズフーフMOO・釧路町役場・まなぼつと・国際交流センター・サンライフ釧路・コア大空(益浦)・コア鳥取・コアかがやき(愛国)・エルム楽器釧路店 【お問合せ】釧路駐屯地広報班 0154-40-2011(内線205・206)

【お問合せ】青年部事務局(当所総務課) 0154-41-4141

### 釧路商工会議所 100周年記念事業

## 地元消費拡大

### レシートキャンペーン

地域を支えにより100周年を迎えられたことへ感謝を込めて、「買い物レシート応募型」の還元事業を実施しています!

!! 終了まであと9日 !!

応募期限 2月24日(月・祝)23:59まで

1月25日(土)~2月24日(月・祝)の期間内に参加店で買い物をしたレシート(合計5000円分)を揃って送ると抽選で豪華賞品が当たる!

参加店舗も随時募集中!

現在257店舗(2月13日時点) ※参加店舗は当所ホームページにて公開しています

応募方法や豪華賞品の詳細はこちらから→

【お問合せ】当所地域振興部 0154-41-4143

### 公園が変わる!!

#### ~パークPFI制度を活用した釧路地域の活性化を探る~

参加無料

本例会では、当地域に活用されていない公園が多くある現状を踏まえ、青年部のスポーツ産業委員会が視察や調査を重ねてきた釧路地域の公園利活用と地域経済活性化の構想を発表するとともに、講師の助言から知見を深め、その可能性を探求していきます。

【日時】2月20日(木) 18:00~20:15 【場所】釧路センターキャッスルホテル

【内容】 第1部 講演 講師:(一財)公園財団 常務理事 町田 誠 氏 第2部 トークセッション スピーカー:(一財)公園財団 常務理事 町田 誠 氏 恵庭市 建設部公園緑地課 課長 大林 恒 氏 モデレーター:釧路商工会議所青年部 スポーツ産業委員会 副委員長 永吉 秀之

【パークPFI制度とは】 都市公園において、飲食店、売店などの公園施設の設置または管理を行う民間事業者を公募によって選定する手続きのこと。

申込方法など、詳しくはこちら(会議所HP)

【お問合せ】青年部事務局(当所総務課) 0154-41-4141

### 釧路商工会議所 Instagram

セミナーや検定、各種補助金、支援制度など、事業者の皆様に向けたお役立ち情報を発信していますので、ぜひご覧ください!

### 釧路商工会議所報 バックナンバー

ホームページで公開中! こちらからご覧ください→